

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2012年日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により運営する。

2. 招集について

(1) 招集所は、第4コーナー付近とする。

(2) 招集時刻は、以下の通りとする。

トラック競技は、競技開始 30分前～20分前

フィールド競技は、競技開始 40分前～30分前

○完了時刻までに、競技者係の指示に従い、ナンバーカード、腰ナンバーカード、スパイクシューズ等の点検を受けること。

○招集完了時刻に遅れたものは、棄権したものとして処理する。

3. リレーについては、招集完了時刻の60分前までにオーダー用紙〔受付時(正面玄関)に受け取ること〕を競技者係に提出すること。

4. ナンバーカードは、各自登録番号のナンバーカードをユニフォームにつける。トラック競技出場者は、写真判定用の腰ナンバーカードを招集場で競技者係から受け取り、パンツの右側後方につける。(腰ナンバーカードはゴール後すぐに回収する)。なお、走高跳・棒高跳に出場する選手は背部または胸部だけでもよい。

5. やりの検査は、100mスタート付近の倉庫前にて競技開始1時間前に行う。

6. バーの上げ方は、次の通りとする。

		練習										
走高跳	男	180	150	155	160	165	170	175	180	185	…以上3cm刻み	
		145										
	女	150	125	130	135	140	145	150	155	…以上3cm刻み		
		120										
棒高跳	男					…当日決定			400	410	…以上10cm刻み	
	女					…当日決定						

7. 棒高跳のポール・やりの他は競技場備え付けの用器具を使用のこと。
8. トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載通りとする。
9. フィールド競技はすべて8方式で行う。投てきにおいては、公式練習が一回になることもある。
10. 使用するスパイクのピンは9mm以下の平行ピンとする。(ただし、走高跳、やり投においては、12mm以下とする。)
11. ウォーミングアップは補助競技場(サブグラウンド)で行うこと。ただし、投てき練習は招集完了後、役員の指示により競技場内で行うので、補助競技場での投てき練習は一切行わないこと。また、ハンマー投、円盤投の競技があるので必ず役員の指示に従うこと。
12. その他
 - (1) 選手といえども自分が出場している時以外は、応援または付添いのため絶対に競技場内に立ち入らぬこと。
 - (2) 本部席前は通行を禁止するので、許可された者(補助員)以外は通らないこと。
 - (3) 顧問及び引率責任者(代理)の出席(審判)なき場合は、選手の出場は認めない。なお、競技役員の受付をすること。
 - (4) テントの設置は、メインスタンド大屋根前を全面禁止とする。ただし、横断幕は芝スタンド後方フェンスのみとし、テントは芝スタンド全面可とする。
 - (5) スタンド等における各校待機場所がトイレ前や通路、階段をふさぐことのないようにすること。
 - (6) ゴミは分別収集すること。
 - (7) 各校で早朝からの場所取りはしないこと。